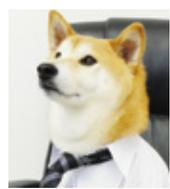


# 月刊オッキータイムス

Monthly Okkiy Times  
2024年1月号《第158号》

## おきたの愉快的仲間たち

沖田社長やその家族と愛猫達のほほえましい!? 日常を描いた4コマ漫画です。  
(作) 沖田 安男 (画) 文月 チコ



ずっと住みたくなる家のリフォームなら(株)おきた

# Okita Reform

おきたリフォーム

- おきたリフォーム**
- 長門店** 長門市東深川826-1(どんどん前)
- 萩店** 萩市江向428-5(市役所隣)
- はぎ阿武店** 阿武郡阿武町奈古2313-2(サンマート横)

通話料 無料 FreeDial 0120-710-091

携帯電話からは《営業時間》9時~17時 0837-23-0123 《定休日》日曜祝日、第2・4土曜



**あけましておめでとうございます!1/13(土)は新春フェアを開催!!**  
2024年が始まって1週間が経ちましたが、いかがお過ごしでしょうか?今年辰年。また閏年なので1日多い366日。そして夏にはパリで夏季オリンピックが開かれるなど、感動と興奮の1年になりそうです。  
そんな**2024年の幕開けに、おきたリフォームでは初めての試みとして「新春フェア」を萩店で開催**します!詳しくは裏面をご覧ください!

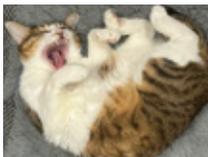
### 今月の“癒やしの一枚”



右の漫画のワンシーンで、小町主任がテテ係長を看病してる姿です。感動です。

珍答!クイズコーナー No.18  
**オッキー★トリビア**  
毎回、ほのぼのする出来事をクイズにして出題しています。  
※答えは表面の一番下です。

**【問題】** 珍しく社長にベタベタ甘えてきたソルト。抱っこした後、急に爪で顔をひっかかれ流血(汗)なぜひっかかれたのでしょうか?  
①実は私が好きではない  
②かなり腹が減っていた  
③降ろし方が気に入らなかった



## おきた社員の「問一答」

毎回、ある質問に答えてもらうコーナー。お客様に何故かご好評みたいです(笑)

**テーマ** 今年の抱負や今年こそ始めたいことは何?

**むらなか**  
カラオケが好き。

コロナ渦ということもあって、遠くに出れなかったのが、年イチの家族旅行を始めたい。

マイカーのメンテナンス。板金・タイヤ...、いくらかかるのやら。

**まつなが**  
洗車が好き。

**すえどみ**  
野球観戦が好き。

毎年、同じ事言っているが休肝日を作ること。

ウォーキング。ダイエットと運動不足解消のため。

**もとなが**  
焼飯作りが好き。

**しのはら**  
魚釣りが好き。

借家が心地よい住環境になるよう日曜大工に励みます。

運動習慣。年々体重が増加しているの、

**よこや**  
ゴルフが好き。

**はらだ**  
旅行が好き。

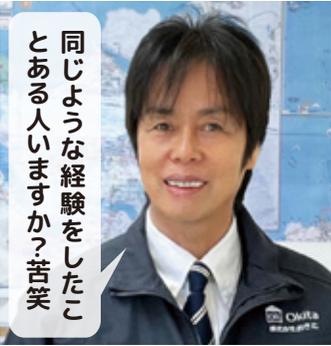
最近、孫と遊ぶと膝が笑うので、足腰を強くして健康に過ごしたい。

日々のお菓子代を節約して500円玉貯金。

**ほり**  
スイーツが好き。

**おきた**  
お祭りが好き。

「まだまだ若い物には負けないで」と言って嫌われるくらい元気なジジイになろう。



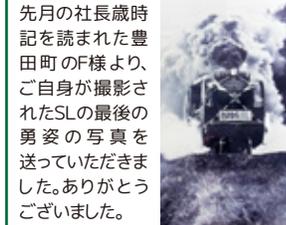
同じような経験をしたことある人いますか?苦笑

## オッキーこと 沖田社長の社長歳時記

(株)おきた 代表取締役社長 沖田 安男  
水道工事会社の創業者である父から事業を引き継ぎ、家の総合リフォーム業へと事業を拡大。現在は長門、萩、阿武にショールームを展開するまでに。プライベートでは孫と猫をこよなく愛する一面も。

### 「おふくろの味」

夕食時、出されたもずく酢を口に入れると異様な味がしたので、思わず「これ腐ってる」と私が言うと「じいじ、腐った物を食べた事あるん?腐った味が分かるん?」と孫に聞かれました。  
子供時代は腐りかけでもチャレンジしていましたから、何度もあると孫に答えながら、なぜか、お袋が作った料理が思い出されました。  
ある日、母親が夕食に作ってくれた味噌汁を食べていると、何か口の中でガシッと音がし、歯ごたえから固い物だと推測できました。  
いつもの出汁を取った残りだろうと、口から取り出し、箸の先を眺めると、そこには黒々としたゴキブリが...。  
あまりの衝撃に悲鳴を上げ嘔んだ感触を思い出して「おえ〜っ」と嘔吐しながら、あまりに不衛生過ぎるとゴキブリ混入事件を母親に伝えました。  
すると「いけんやった、よく教えてくれたね」と感謝の言葉を期待していたのですが、少し浮かない顔で「あんた、父ちゃんが、ご飯まだやから黙っちゃよ」と母親からの思いもよらない口止め発言にびっくり。  
知らぬが仏、味噌汁がもったいないという、母親の説得に負けそうになったものの、ゴキブリ汁をすすする親父が不憫で言い付けてやりました。  
親父に作り直すと言われた母親は、渋々、ゴキブリ出汁の味噌汁を流し台に流しながら「まあ、なして言うかいね〜」と呟いていました。  
もしかしたら私が好きだった「お袋の味」はゴキブリが隠し味だったかもしれない...。  
それなら、知りたくなかった。



先月の社長歳時記を読まれた豊田町の様より、ご自身が撮影されたSLの最後の勇姿の写真を送っていただきました。ありがとうございました。